



#1 Coating Technology in The World
Molecule Gradient Layer (MGL)TM Technology

低極性面用途両面テープ

不織布基材両面テープ

201TS

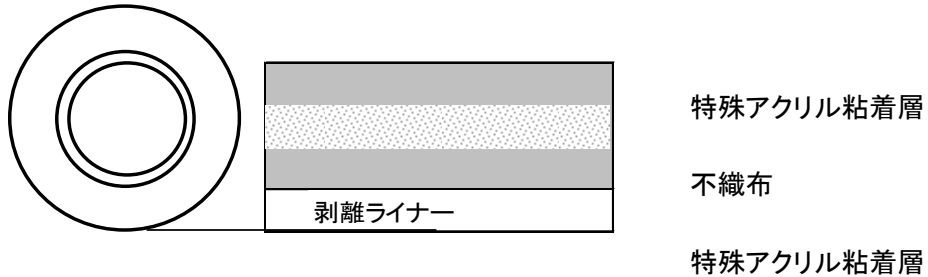
特徴

PPやPEなど低極性樹脂に対する粘着が優れた強粘着タイプの両面テープです。

用途

難粘着部材(ポリプロピレン、ポリエチレン)への粘着用

構造



特性

1. 粘着特性

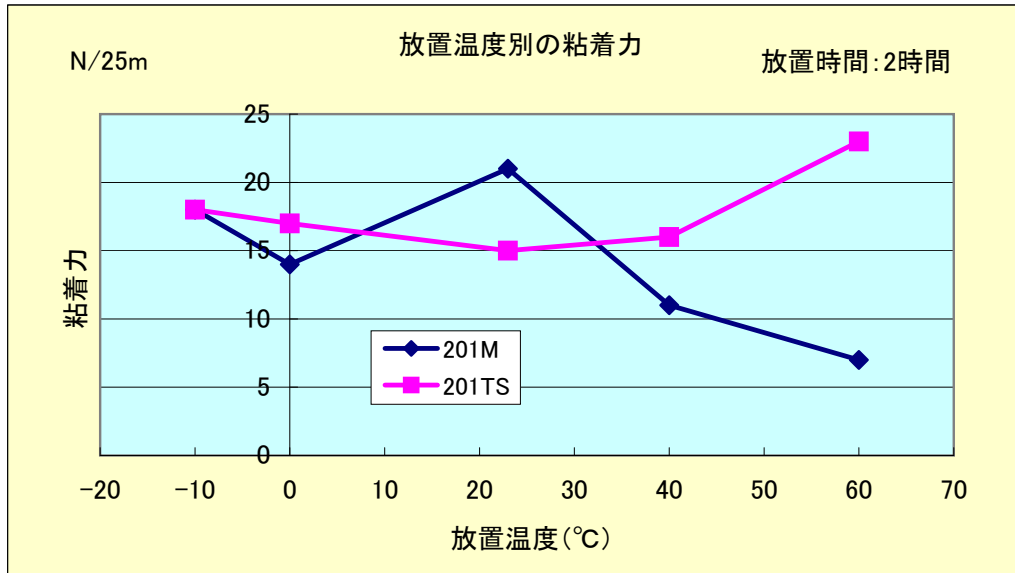
製品名	厚み (mm)	粘着力 (N/25mm)
201TS	0.15	18

試験条件

PET#25裏打ち
被着体: ステンレス
貼り付け後、24時間放置
引張り速度 300mm/min
180度ピール

2. 高温・低温放置後粘着力変化

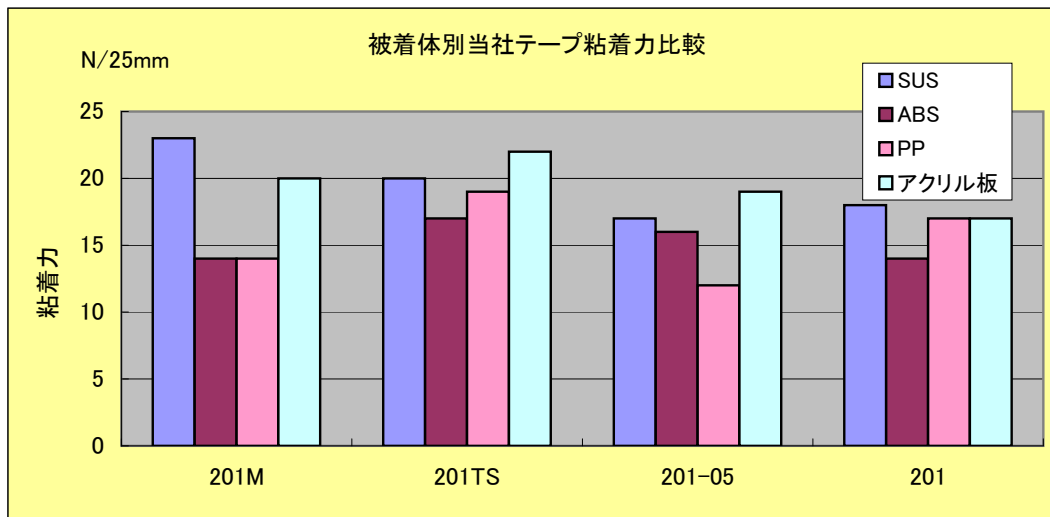
所定の温度雰囲気下にて、SUS貼り付け試験体を、2時間放置後、室温にて測定。(試験条件は、1と同様)



弊社201Mに比べると、放置温度に関して、粘着力変化が少ない特性を持っております。

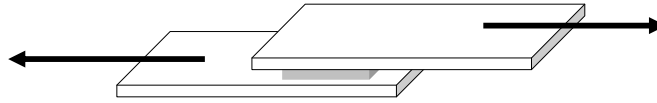
3. 被着体別粘着力

当社製品および他社製品と粘着力を比較した。(試験条件は、1と同様)



特に、PPに関して、優れています。

4. せん断粘着力



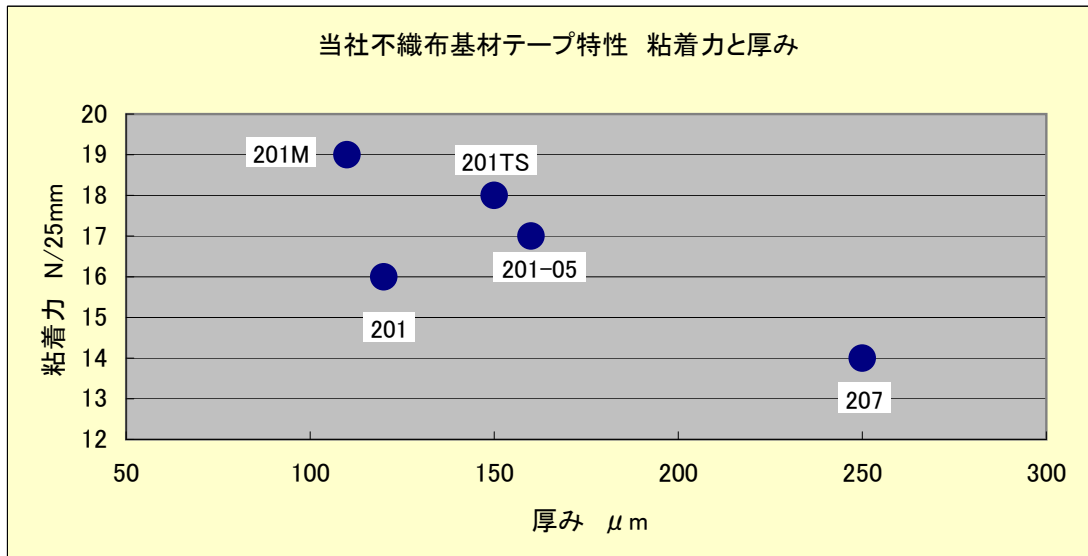
- (1)試験体寸法 10mm×10mm
 (2)試験方法 10mmX10mm にテープ切断
 2kg ローラにて 2 回往復貼り付け.
 室温にて 24 時間 放置後、試験
 被着体 アルミ板
 試験速度 200mm/min

(3)試験結果

常温	32
-10°C	100

低温(-10°C)にて、強固な接着力があります。

【付表】 当社不織布基材テープ製品一覧 厚みと粘着力



ご使用上の注意

- 技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成されております。
但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。
したがってこれらの特性データにつきましては参考値であり、保証値ではありません。
ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているかお確かめの上ご使用ください。
- 被着体の表面の油分・水分・ゴミなどは、きれいに除いてください。
- 感圧型粘着剤ですので、圧着はローラー・またはプレスにて十分行ってください。
圧着が不十分な場合、特性及び外観に影響を与えます。
- 凹凸面や歪みの大きいものにはきれいに接着しない場合があります。できるだけならしてください。
- テープ本来の粘着力を発揮するまでには、少し時間がかかります。
少なくとも貼り付け後 数時間はテープに大きな力がかかる置き方や使い方は避けてください。
- 上記測定は、室温(23℃)下にて行われたデータです。
低温(5℃以下)の場合、粘着力は、急激に低下する場合があります。

保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は、直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。
特に、高温高湿下(温度30℃以上 湿度50%以上厳禁)にさらさないでください。

2013年7月 発行

共同技研化学株式会社
〒359-0011
埼玉県所沢市南永井940番地
TEL 04-2944-5151